

誤嚥性肺炎で入院された _____ 様へ (ID: _____) 担当医: _____

経過	入院日	2~3日目	4~10日目	11日目~退院日
月/日	(/ /)	(/ ~ /)	(/ ~ /)	(/ ~ /)
達成目標	1. 不安なく治療が開始できる	2. 入院時に比べ、発熱や咳、痰による息苦しさが減少する 3. 必要な栄養を維持できる	4. 症状悪化せず食事摂取することができる	5. 退院が決まる
治療処置	●血圧・脈拍・体温を適宜、測ります ●症状に応じて心電図モニターを装着します ●状態に応じて酸素吸入、人工呼吸器が必要になることがあります	●血圧・脈拍・体温を適宜、測ります ●発熱・息苦しさなど体調に異常がないか看護師が確認します		
点滴	●抗生物質の点滴をします(約7日間) ●食べられない時は点滴があります		点滴スケジュールは、個人毎に変わります	
内服薬	●入院後持参薬は一度回収して確認させて頂きます ●主治医の指示で新たに内服を処方します			●状態に応じて、内服の抗菌薬に切り替えます
検査	●胸部レントゲン、血液検査、尿検査、喀痰検査があります	●状態に応じて血液検査、胸部レントゲンがあります		●状態に応じて血液検査、胸部レントゲンがあります
食事	●絶食となります ●飲水は(可・不可)	●状態に合わせて食事を開始いたします(嚥下状態に応じて食事形態が変わります) ●飲水は(可・不可)		
活動	●熱があるときは安静にしてください ●状態に応じて安静度は変わることがあります	●酸素を使用している場合は車椅子、歩行器歩行となります ●状態に応じて安静度は変わることがあります		
清潔	●熱がなければシャワー浴、入浴ができます ●熱がある場合は、看護師が身体を拭いたり、洗髪をします			
説明	●入院について説明します ●適宜、病状説明があります			●主治医の判断により退院となります ●次回、外来受診日についてお知らせします
備考				

入院期間については現時点で予想されるものです。

担当看護師: _____

患者・家族: _____